

2021年10月28日

報道関係各位

日本歯磨工業会

日本歯磨工業会 50周年記念新概念メッセージキャンペーン
「歯みがきで心と体を健やかに」イラスト募集・受賞作決定！

日本歯磨工業会（会長 濱 逸夫）は、設立50周年を記念して新たに策定した工業会の新概念メッセージ「歯みがきで心と体を健やかに」の主旨を皆さまに知って頂くために、クイズ&イラスト募集のキャンペーンを今年の5月から約2ヶ月間実施いたしました。

クイズキャンペーンには8,651件のご応募があり、正解者の中から抽選で100名様にオリジナル図書カードをプレゼントいたしました。また、イラスト募集キャンペーンには207件の多彩で魅力的な作品のご応募があり、当工業会で審査を実施して、日本歯磨工業会会長賞（賞金10万円）、優秀賞3作品（賞金5万円）、キッズ優秀賞3作品（賞品5千円の図書券）、佳作10作品（賞品オーラルケアセット5千円分）を決定、最優秀賞の日本歯磨工業会会長賞には、宮城県在住の鵜沼佳澄（うぬまかすみ）さんの作品が選出されました。



日本歯磨工業会会長賞 鵜沼佳澄さんの作品

◆日本歯磨工業会 新概念メッセージキャンペーン イラスト募集・受賞作 紹介ページ

https://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/concept_result.shtml

◆最優秀賞「日本歯磨工業会会長賞」表彰式と受賞者 鶴沼佳澄さんのコメント

10月25日（月）、オンラインにて会長賞の表彰式を行いました。表彰式には、日本歯磨工業会 事務局長・菊原和幸、同 広報委員長・鈴木久美子（サンスター株式会社）が出席し、鈴木広報委員長より賞状と賞金10万円が受賞者の鶴沼佳澄さんに授与されました。

◎日本歯磨工業会会長賞 受賞者 鶴沼佳澄さんのコメント

「私は、むし歯で苦労した母にむし歯にならないようにと育てられたおかげで、今まで一度もむし歯になったことがありません。今は1日3回きちんとみがけない日もありますが、夜だけは、歯間ブラシ、デンタルフロス、洗口液などを使い分けてしっかりみがき、週末にはホワイトニング用のハミガキでケアしています。そして、子どもにもむし歯のない幸せをと、歯みがきを嫌がる3才と1才の娘たちを追いかけまわして仕上げみがきをしています。最近、姉妹で歯医者さんゴッコをすることもあり、微笑ましく思っています。この企画は懸賞サイトで知り、子どもから大人まで毎日の歯みがきで幸せな一生を、との願いを込めて、娘たちをモデルに、娘たちの色鉛筆とクレヨンで描きました」。



左から 鶴沼佳澄さん、鈴木広報委員長

◆日本歯磨工業会 新コンセプトメッセージキャンペーン イラスト募集・優秀賞3作品



愛知県 歯磨きくんさん



京都府 五十嵐さん



宮崎県 yuhiさん

※ホームページにてイラスト募集の受賞作 全17作品を掲載しています。

https://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/concept_result.shtml

◆日本歯磨工業会について

国民の口腔衛生の普及・向上に寄与するとともに、健康産業として歯磨及び関連業界の発展を図ることを目的とした団体で、行政官庁、関連業界、消費者団体等との情報交換、歯磨剤に関する情報提供、口腔衛生に関する健康啓発情報の情報発信を行っています。例えば、毎年6月4日から始まる「歯と口の健康週間」に協力し、歯磨剤を通じての口腔衛生の普及・向上を図るキャンペーンを行い、ISOなどの国際会議で歯磨剤等の国際規格作成にも協力しています。1971年6月に設立、会員14社、賛助会員14社が参加し、業務委員会、広報委員会、広告委員会、技術委員会、薬事委員会で活動しています。